

実績報告書

届出者	住所	大阪府東大阪市池島町8-6-32	氏名	株式会社ウイズプリンティング 代表取締役 角谷 哲男	印
特定事業者の主たる業種		15印刷・同関連業			
該当する特定事業者の要件		レ	大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第1号に該当する者		
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第2号に該当する者		
			大阪府温暖化の防止等に関する条例施行規則第3条第3号イ又はロに該当する者		
事業の概要		主に、商業印刷物の製造をしている。			

◎ 温室効果ガスの削減目標の達成状況

(1)計画期間
2016年 4月 1日～ 2019年 3月 31日 (3年間)

(2)前年度における温室効果ガス総排出量

区分	基準年度(2015)年度	前年度(2017)年度
温室効果ガス総排出量	3,193 t-CO ₂	2,202 t-CO ₂
温室効果ガス総排出量(平準化補正後)	3,462 t-CO ₂	2,403 t-CO ₂
植林、緑化、森の保全による二酸化炭素の吸収量		0 t-CO ₂

(3)温室効果ガスの削減目標の達成状況

区分		削減目標 (2018 年度)	第1年度 (2016 年度)	第2年度 (2017 年度)	第3年度 年度)
選択	レ	削減率(排出量ベース)	%	%	%
		削減率(原単位ベース)	3.0 %	2.7 %	6.5 %
削減率(平準化補正ベース)		3.0 %	2.7 %	5.9 %	%
吸収量による削減率		%	%	%	%

温室効果ガスの排出に係る原単位の設定内容(目標削減率(原単位ベース)を選択した場合のみ記入)

温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値	(生産枚数)
(温室効果ガス排出量と密接な関係を持つ値を複数設定した場合の設定方法)	

◎ 事業活動に係る温室効果ガス排出及び人工排熱の抑制並びに電気の需要の平準化対策

(1)温室効果ガスの削減状況についての見解(計画の最終年度に目標が達成できなかった場合、その理由)

<p>今年度は富田林工場の閉鎖と、本社工場に稼働を集中させたことにより、生産枚数の減少もありましたが、昨年度よりも温室効果ガスの排出は大幅に減りました。原単位ベースの排出量は6.5%となりました。来年度以降も、原単位ベースの排出量を基準年度よりも3%削減できるよう努めてまいります。</p>

(2) 推進体制

社長を本部長とする温暖化対策本部を設置し、各部門別に定期的に対策の進捗状況を報告し、現状改善などを検討していきます。